

## ロシアによるウクライナ侵攻を非難する決議

ロシアは、去る2月24日にウクライナへの軍事侵攻を開始し、子どもたちを含む一般市民の多くが避難生活や国外退避を余儀なくされ、また、死傷者が増え続けている。

これらは、ウクライナの主権及び領土の一体性を侵害するとともに国際社会の秩序や平和を脅かし、明らかに国連憲章に違反するものであり、断じて許容できるものではない。また、その影響はヨーロッパにとどまるものではなく、アジアを含む国際秩序を揺るがす重大な事態であり、決して看過できない。

よって、京丹後市議会は、ロシアによるウクライナへの攻撃や主権侵害に対し厳重に抗議するとともに、ロシアはこの軍隊を完全かつ無条件で即時に撤退させ、国際法に基づき誠意を持った対応をとることを強く求める。

また、政府におかれては、ウクライナに在住する邦人の安全確保に全力を尽くすとともに、関係各国及び国際社会との緊密な連携のもと厳格かつ適切な対応を講じられるよう、強く要請する。

以上決議する。

令和4年3月3日

京都府 京丹後市議会

2022年3月3日

ロシア連邦大統領

ウラジーミル・ウラジーミロビッチ・プーチン閣下

京丹後市長 中山 泰

ウクライナへの軍事侵攻に対する抗議文

今般の貴国によるウクライナへの軍事侵攻により、子どもたち、民間人をはじめ多くの市民が犠牲となっています。この行為は、ウクライナ及び同国民への重大な主権侵害に加え、国際社会の平和と秩序、安全を脅かし、明らかに国連憲章に重大に違反するものであり、断じて看過できず、最も厳しい言葉で非難します。

京丹後市は、自由と平和の構築を子々孫々に継承するための「平和都市宣言」をはじめ、恒久平和と安全を強く全世界に訴えております。

ここに、京丹後市を代表し、今般のウクライナへの軍事侵攻に対し、直ちに、攻撃を中止し部隊を撤退させるとともに、一刻も早い平和的解決と平和の回復に向けあらゆる外交努力を尽くされることを、心から強く要請します。